

3. 塗装改修設計

3.1 下地調整方法の選定

(1) アスベスト含有成形板に対する下地調整の方法は、以下の4種類とする。

- a. 高圧水洗
- b. 付着物の除去のみ
- c. シュロ箒
- d. 集塵機付きブラシ

(2) 表面劣化度に応じた下地調整の選定は、表 3.1 による。

表 3.1 表面劣化度に応じた下地調整の適合表

表面劣化度 下地調整の方法 下地	I		II・III			
	高圧水洗	除付去着の物みのみ	高圧水洗	除付去着の物みのみ	シュロ箒	き集塵機シ付
	無塗装板	塗装板	無塗装板	塗装板	無塗装板	塗装板
	○	○	△	○	○	○

凡例 ○：適用可、△：洗浄廃水の処理を実施すれば適用

3.2 適用する塗料の種類

本指針（案）で対象とするアスベスト含有成形板に適用する塗料の種類は、表 3.2 による。

表 3.2 塗料の種類

種類	材料名	備考（参考規格）
下塗材	水系	アクリル樹脂エマルジョンシーラー —*1
	溶剤系	エポキシ樹脂シーラー ウレタン樹脂シーラー —*1
中塗材	ポリマーセメントモルタル	—*1
上塗材	水系	ふっ素樹脂塗料 JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料 JPMS27 耐候性屋根用塗料
		アクリルシリコン樹脂塗料 JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料 JPMS27 耐候性屋根用塗料
		ウレタン樹脂塗料 JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料 JPMS27 耐候性屋根用塗料 JASS18 M-209 ポリウレタンエマルジョンペイント
	溶剤系	ふっ素樹脂塗料 JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料 JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料 JPMS27 耐候性屋根用塗料
		アクリルシリコン樹脂塗料 JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料 JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料 JPMS27 耐候性屋根用塗料
		ウレタン樹脂塗料 JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料 JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料 JPMS27 耐候性屋根用塗料

*1 下塗材および中塗材は上塗材製造所の指定するものを使用すること。塗料製造所によっては JIS 表示品以外も使用される。

3.3 塗装仕様の適用可否

アスベスト含有成形板の表面劣化度および下地調整方法に応じた塗装仕様の適用可否の判定は、表 3.3、表 3.4 および表 3.5 による。

表 3.3 屋根面無塗装板の塗装仕様の適用可否

塗装仕様				表面劣化度				Ⅱ				Ⅲ						
				下地調整方法				高圧水洗	除去のみ	付着物のみ	シユロ箒	きブラシ	集塵機付	高圧水洗	除去のみ	付着物のみ	シユロ箒	きブラシ
種別	下塗材	中塗材	上塗材															
A	水系下塗材	—	水系上塗材	○*1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
B	溶剤系下塗材	—	溶剤系上塗材 /水系上塗材	○*1	○	○	○	○	○*1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
C	水系下塗材	ポリマーセメント モルタル	水系上塗材	○*1	○	○	○	○	○*1	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2
D	溶剤系下塗材	ポリマーセメント モルタル	溶剤系上塗材 /水系上塗材	○*1	○	○	○	○	○*1	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2

凡例 ○：適用、△：条件付きで適用、×：適用不可

*1. 高圧水洗を行う場合は、洗浄廃水の処理を行うこと。

*2. 条件付きで適用の場合は、「付属資料5 塗装仕様 耐久性評価方法案」に適合することを確認する。

表 3.4 壁面無塗装板の塗装仕様の適用可否

塗装仕様				表面劣化度				Ⅱ				Ⅲ						
				下地調整方法				高圧水洗	除去のみのみ	付着物のみ	シユロ箒	きブラシ	集塵機付	高圧水洗	除去のみのみ	付着物のみ	シユロ箒	きブラシ
種別	下塗材	中塗材	上塗材															
A	水系下塗材	—	水系上塗材	○*1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
B	溶剤系下塗材	—	溶剤系上塗材 /水系上塗材	○*1	○	○	○	○	○*1	×	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2	△*2

凡例 ○：適用、△：条件付きで適用、×：適用不可

*1. 高圧水洗を行う場合は、洗浄廃水の処理を行うこと。

*2. 条件付きで適用の場合は、「付属資料5 塗装仕様 耐久性評価方法案」に適合することを確認する。

表 3.5 屋根面塗装板の塗装仕様の適用可否

塗装仕様 表面劣化度 下地調整方法				Ⅰ		Ⅱ				Ⅲ			
				高圧水洗	付着物の除去のみ	高圧水洗	付着物の除去のみ	シユロ箒	きブラシ	集塵機付	高圧水洗	付着物の除去のみ	シユロ箒
種別	下塗材	中塗材	上塗材	○	○	○*1	×	×	×	×	×	×	×
A	水系下塗材	—	水系上塗材	○	○	○*1	×	×	×	×	×	×	×
B	溶剤系下塗材	—	溶剤系上塗材 /水系上塗材	○	○	○*1	○	○	○	○*1	×	×	×

凡例 ○：適用、×：適用不可

*1. 表面劣化度ⅡおよびⅢで、高圧水洗を行う場合は、洗浄廃水の処理を行うこと。

3.4 改修工事仕様書の作成

改修によって目的とするアスベスト含有成形板からのアスベストの飛散を防ぐために、適用下地や部位、下地調整方法、使用材料や工法、施工工程、検査の項目や方法等を明示した仕様書を作成する。